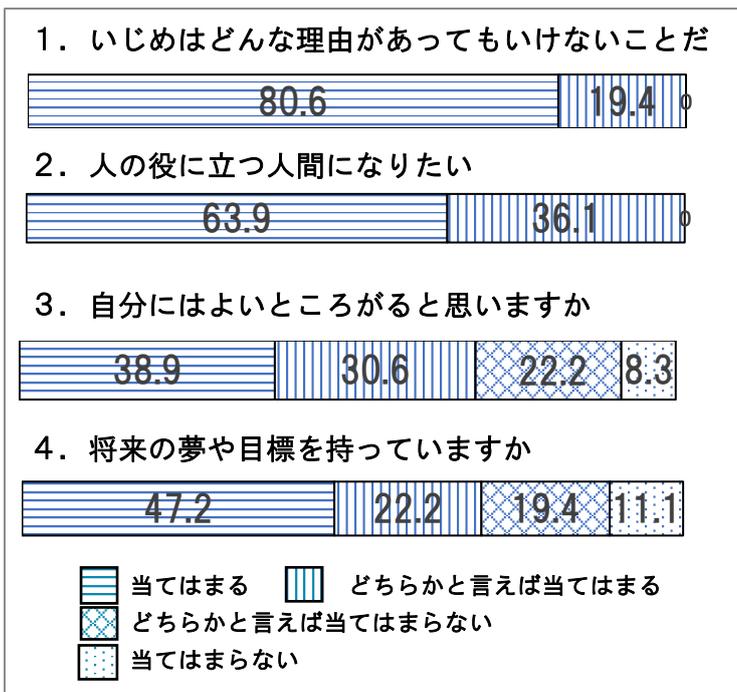


未来に向かって 一人ひとりが輝く北っ子！

全国学力・学習状況調査より

4月18日に6年生を対象に行われた、全国学力・学習状況調査の結果が出ました。この調査は、国語、算数だけでなく、児童の生活や学習に対する考えも調査されます。



左の1～4のグラフは、北小6年生の4月の結果の一部です。

いじめがいけないという質問項目については、「当てはまる」、「どちらかと言えば当てはまる」と答えた児童が100%、人の役に立ちたいと答えた児童も同様です。信頼できる大人に出会い、人とつながりながら成長している姿が見て取れ嬉しく思います。一方、自分に良いところがあると思っている、将来の夢や目標を持っている児童は7割程度という結果です。自分には良いところがあると思える、つまりは自己肯定感をあげていくことが、将来を肯定的にとらえ、夢や目標を持つことにつながっていくと思います。

2学期は、運動会や音楽会があります。行事を通して、「うまくやりたい、成功させたい」という思いから自ら考え動いたり、「力を合わせて」という思いから人とつながっていけるよう取り組んでいきたいと思っています。

1年生と子ども園との交流会・七夕準備

挨拶は心のバロメーター

コロナにより止まっていた民生委員・児童委員さんとの懇談会を再開し、子ども達の学校での様子と地域での様子について交流しました。

その中で嬉しく思ったのは、民生委員さんから、登下校中に挨拶をする子ども達が多いと聞いていただいたことです。私は、毎朝児童玄関で、登校してきた子ども達と挨拶を交わしています。姿が見えるなり「おはようございます」と大きな声で挨拶してくれる子もあれば、こちらから「おはよう」と声をかけても、ぼそぼそとしか返してこない子もいます。挨拶は心のバロメーターとは良く言ったものです。いつも大きな声で挨拶してくれる子が小さな声で答えた日は、何かあったのかなと心配になりますし、逆の場合は、自分まで何かいいことがありそうで嬉しくなります。

地域の皆様、これからも子ども達を見かけられましたら、どうかお声かけください。挨拶を交わすことで、子ども達と地域の方々がつながっていけると嬉しいです。

